

KOIZUMI

家庭用

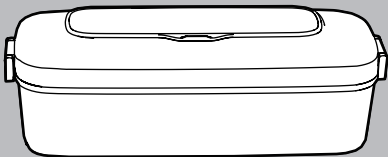
日本国内専用

真空ランチボックス KVL-0800

取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください。

保証書付



このたびはコイズミ 真空ランチボックスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。正しくご使用いただくために、ご使用前に必ず、この取扱説明書をお読みください。なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになった後は、大切に保管してください。

小泉成器株式会社

もくじ

安全上のご注意	2～6
各部のなまえ	7
充電のしかた	8～9
ご使用になる前に	10
正しい使いかた	11～13
お手入れと保管のしかた	14～15
故障かなと思ったときは	16～17
製品を廃棄するとき	18
仕様	19
別売部品について	20
アフターサービスについて	21
お客様の個人情報のお取り扱いについて	21
保証・無料修理規定	22
保証書	23
お客様相談窓口	23

安全上のご注意

- * ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



危険

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う危険が切迫しているもの



警告

誤った取り扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

絵表示例と絵表示の意味



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

- * お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠ 危険

高温になる場所（火やストーブのそば、炎天下など）や引火性ガスの発生する場所で使用したり放置したりしない。



電動吸引ポンプは室温 5℃～35℃の環境で使用・充電・保管してください。発火・火災・破裂・故障の原因となります。

火の中に投入しない。

発火・火災・破裂・故障の原因となります。

電子レンジや高压容器などの中にフタや電動吸引ポンプ、USB ケーブルを入れない。

発火・火災・破裂・故障の原因となります。



接続端子をショートさせない。接続端子に金属片や鉛筆の芯などの導電性異物を入れたり接触させない。

発火・故障の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告



改造はしない。修理技術者以外の人は、修理をしない。

感電・火災・けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店または小泉成器株式会社「修理センター」にご相談ください。



USB ケーブルは必ずゆとりを持たせて使用する。

USB ケーブルが引っ張られたり、屈曲が繰り返されるとショートします。

市販の USB-AC アダプター、USB ケーブルは清潔にする。コネクタにほこりが付着している場合は拭き取る。

ショート・火災の原因となります。

市販の USB-AC アダプターは必ず定格出力 DC5V のものを使用する。また、USB-AC アダプターは取扱説明書の記載内容に従って正しく使用する。

感電・火災の原因となります。



落としたり投げつけるなど強い衝撃を与えない。

液漏れ・発熱・発火・破裂・故障の原因となります。

乳幼児の手の届くところで使用したり、放置したり保管しない。

事故・感電・けがの原因となります。

安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人や子供だけで使わせない。

事故・感電・けがの原因となります。

USB ケーブルが傷んだり、コンセントや接続端子の差し込みがゆるいときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因となります。

USB ケーブルを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない。また、重い物を載せたり、はさみ込んだり、高温部に近づけたりしない。USB ケーブルが破損し、感電・火災の原因となります。

容器セットや電動吸引ポンプに USB ケーブルを巻き付けない。また、USB ケーブルをたばねたまま使用しない。

USB ケーブルがねじれて断線・感電・ショート・火災の原因となります。

次のようなときは使用しない。

- ・ USB ケーブル、電動吸引ポンプが異常に熱い、または煙が出ている。
- ・ USB ケーブルに深い傷がある。
- ・ USB ケーブルがこげている。
- ・ 異常な音やこげくさい臭いがする。
- ・ USB ケーブルを動かすと、通電したりしなかったりする。

雷が鳴り出したら、USB ケーブルに触れない。

落雷による感電の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 警告

専用の USB ケーブルで、他の商品を使用したり、充電したりしない。

また、専用の USB ケーブル以外は使用しない。

異常発熱によるショート・発火の原因となります。

USB ケーブルがよじれたままでは使用しない。

ショートして火花が出ることがあります。



USB ケーブルは水につけたり、水洗いしない。

感電・ショートの恐れがあります。



濡れた手で USB ケーブルを抜き差ししたり、使用しない。

感電・ショートの原因となります。



充電時以外は、USB ケーブルを接続端子から取り外す。

けがややけど・絶縁劣化による感電や漏電火災の原因となります。

⚠ 注意

USB ケーブルを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のコネクタ、プラグを持って引き抜く。

感電・ショートして発火することがあります。

電動吸引ポンプのお手入れをするときは、必ず電源を切り、USB ケーブルを取り外してから行う。

けがの原因となります。

平らな面に置いて使用する。

けがの原因となります。

次の点を必ず守る。

- ・食品を十分に冷ましてからフタをする。
- ・食品をできるだけ早く（6 時間以内）一度に食べる。
- ・生もの・乳製品など腐敗しやすい食品を入れない。
- ・車の中など高温になるところに放置しない。
- ・食品を長時間保存しない。

腐敗した食品を食べて、体調不良の原因となります。

電子レンジで食品を加熱する際は、電子レンジの取扱説明書の指示に従い、次の点を必ず守る。

- ・必ずフタを外して使用する。
- ・フタ・電動吸引ポンプを入れない。
- ・油分・糖分の多い食品を長時間加熱しない。
- ・水分の少ない食品または食品の量が少ない場合、加熱時間を短くする。
- ・空の状態加熱しない。
- ・高周波加熱専用であるため、直火・オープンおよびグリルで使用しない。
- ・他の料理でオープン・グリル機能を使用したあとは、庫内が冷めてから使用する。

変形して漏れて物を汚す原因となります。

製品には必ず専用の部品を取り付けて使用する。

吸引ができなかったり、漏れて物を汚す原因となります。

匂いの強い食品や色素の濃いおかず類（たくあん・ほうれん草・シソなどの有色野菜）はラップフィルムなどに包んで入れる。

直接入れると、匂いがついたり、色素がしみ込んで変色する原因となります。

フタは確実に取り付ける。

また、食品の入れすぎに注意する。

安全上のご注意

⚠ 注意

電動吸引ポンプは本製品を使用する目的以外で使用しない。

けがの原因となります。

弁当箱の目的以外に使用しない。

けがなどの原因となります。

ストーブやコンロなどの火気に近づけない。

やけどの原因となります。また部品が変形して漏れて物を汚す原因となります。

フタ・電動吸引ポンプを煮沸しない。

変形・変色・故障の原因となります。

お手入れをするときは、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨粉などは使用しない。

ひび割れ・感電・引火の恐れがあります。

フタをお手入れするときは、熱湯は使用しない。また、食器洗い機を使ってフタや電動吸引ポンプを洗わない。

変形・変色・故障の原因となります。

食器乾燥機・食器洗い乾燥機を使ってフタや電動吸引ポンプを乾燥させない。

変形・変色・故障の原因となります。

容器セットのお手入れをするときは、十分に汚れを洗い流し、汚れを残さない。

悪臭やカビが発生する恐れや故障の原因となります。

USB ケーブルを差し込んだまま持ち運んだり、保管したりしない。

破損の原因となります。

直射日光の当たるところで使用したり放置したりしない。

変形・変色・故障の原因となります。

フタは加熱しない。

変形・変色・保冷剤が漏れて物を汚す原因となります。

フタから保冷剤が漏れた場合は、飲みこんだり直接ふれたりしない。

けがの原因となります。

容器・仕切り・パッキンは冷凍させない。

変形・変色の原因となります。

浴室や湿気の多いところに保管しない。

絶縁劣化により感電することがあります。

パソコンなどに接続した場合のデータの消失や故障など、本機を使用することによって生じた損害に関して、いかなる場合においても当社は一切責任を負いません。データの復元・損失補償などはいたしませんのでご了承ください。

安全上のご注意

リチウムイオン充電電池の取り扱いについて

⚠ 危険



充電電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに水で洗い流し、医師の治療を受ける。

目に障害が起きる恐れがあります。

次のことをしない。

- ・分解・改造をしない。
- ・火中への投入や加熱をしない。
- ・水につけたり、濡らしたりしない。
- ・他の機器に転用しない。
- ・落としたり衝撃を与えたり傷付けたりしない。
- ・端子同士を針金などの金属で接続しない。

液漏れ・ショート・発熱・発火・破裂の原因となります。



⚠ 警告



充電電池から漏れた液が皮フや衣類に付いたときは、すぐに水で洗い流す。

皮フがかぶれる原因となります。

指定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電をやめる。

過度に充電され、液漏れ・発熱の原因となります。

外装をはがしたり、傷付けたりしない。

ショート・発熱・発火・破裂の原因となります。



⚠ 注意



充電は、必ず5℃～35℃の環境で行う。

発熱・発火・破裂の原因となります。

異常に温度が高くなる場所（火やストーブのそば、直射日光のあたるところ、炎天下の車内など）に放置しない。

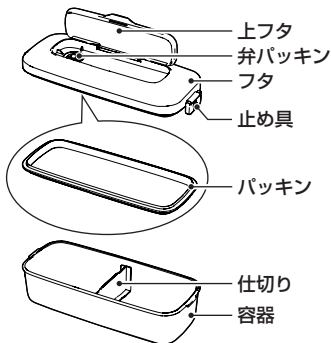
発熱・発火・破裂の原因となります。



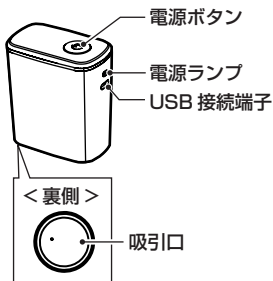
各部のなまえ

- 初めて使用するときは、容器セットを洗った後、よく乾かしてください。(P.14～P.15 参照)

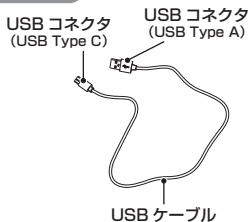
容器セット



電動吸引ポンプ



付属品



取扱説明書
(本書：保証書付)



⚠ 注意

- フタは加熱しない。
内部の保冷剤が漏れて物を汚す原因となります。

充電のしかた

- 電動吸引ポンプを初めて使用する場合や長期間使用しなかった場合は、使用する前に充電してください。
- 充電は、専用の USB ケーブルをご使用ください。

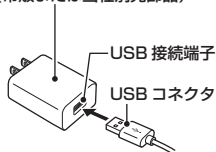
⚠ 警告

- 専用の USB ケーブルで、他の商品を使用したり、充電したりしないでください。
また、専用の USB ケーブル以外は使用しない。
異常発熱によるショート・発火の原因となります。
- 市販の USB-AC アダプターは、必ず定格出力 5V の物を使用する。
- USB-AC アダプターの取扱説明書の記載内容に従って、正しく使用する。
感電・火災の恐れがあります。

- 充電中は、電源スイッチを押しても動作しません。
- 約 90 分で充電が完了し、電源ランプが青色に点灯します。
- 1 回のフル充電で約 100 回使用できます。(周囲温度など使用条件によって異なります。)
- あらかじめ市販または当社別売部品の USB-AC アダプターをご用意ください。
当社別売部品の USB-AC アダプターについては、P.20 をご参照ください。
- 電源ランプが赤色に点滅したら充電してください。

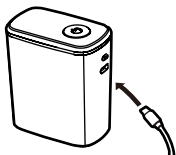
1 USB ケーブルの USB コネクタを、市販または当社別売部品の USB-AC アダプター (定格出力 5V 0.5A 以上) の USB 接続端子に差し込みます。

USB-AC アダプター
(市販または当社別売部品)



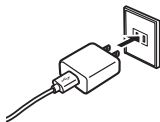
充電のしかた

- 2** USB ケーブルの USB コネクタ (USB Type C) を、電動吸引ポンプの USB 接続端子に差し込みます。



- 3** USB-AC アダプターをコンセントに差し込みます。

- 充電中、電源ランプが赤色に点滅します。
- 充電が完了すると、電源ランプが青色に点灯します。



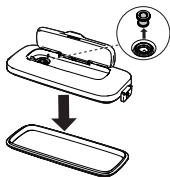
- 4** 充電完了後、USB ケーブルを取り外します。

- USB-AC アダプターをコンセントから抜き、USB コネクタ (USB Type C) を電動吸引ポンプの USB 接続端子から取り外してください。

ご使用になる前に

- フタには保冷剤が入っています。フタを8時間冷凍することで、約5時間20℃以下で食品を保冷できます。※周囲温度25度の場合

- 1 フタをよく拭いてから、パッキン・弁パッキンを取り外して冷凍庫に入れます。



⚠ 注意

- 乾燥していない状態でフタを冷凍庫に入れない。
変形・変色・破損の原因となります。
- パッキン・弁パッキンを付けたままフタを冷凍庫に入れない。
パッキン・弁パッキンが冷えて固くなり、吸引ができなくなる場合があります。
- 容器セットを真空にしたまま冷凍庫に入れない。
変形・変色・破損の原因となります。

- 2 フタを冷凍庫で凍らせます。

⚠ 注意

- フタを冷凍庫で8時間以上凍らせる。
冷凍時間が8時間未満のとき、保冷効力が低くなる場合があります。

正しい使いかた

容器内の空気を抜く

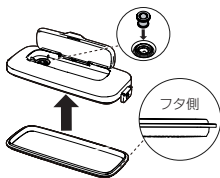
1 容器に食品を入れます。

⚠ 注意

- ラップフィルムなどで弁パッキンの周りをふさがらない。吸引ができない可能性があります。

2 冷凍庫で8時間以上凍らせたフタを取り出して、パッキン・弁パッキンを付けます。

- ・ パッキンには向きがあります。イラストの向きに取り付けてください。



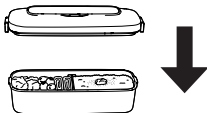
⚠ 注意

- 冷凍庫から取り出したときは、表面が冷たくなっているため、取り扱いに注意する。破損・けがの原因となります。

正しい使いかた

3 フタをしめて、止め具を容器にはめ込みます。

- ・フタをしめたあと、フタを上から押してください。



⚠ 注意

- 食品は容器のふちから 1cm を超えないようにする。

食品を吸い込み、吸引ができなかったり、漏れて物を汚す原因となります。



- 熱湯や熱い食材を入れない。

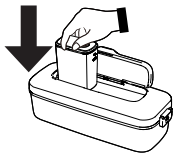
熱い食材は十分に冷ましてからフタをしめてください。真空状態にできないことがあります。

- フタをしっかりとしめる。

フタをしっかりとしめないと、吸引ができないことがあります。

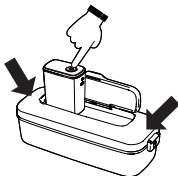
4 上フタを開き、電動吸引ポンプをのせます。

- ・上フタ内の弁パッキンと電動吸引ポンプの吸引口をぴったり合わせてください。
- ・電動吸引ポンプを事前に充電してください。電動吸引ポンプの充電中は電源ボタンを押しても動作しません。



5 電源ボタンを押して、フタの両端を 3～5 秒押します。

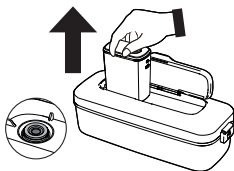
- ・モーターが作動し、容器内の空気が抜けていきます。
- ・動作中は、電源ランプが青色に点灯します。
- ・約 40 秒後、電源ランプが点滅して自動で動作が止まると、容器内の空気が抜けた状態となります。動作中に弁パッキンから吸引口を取り外したり、電源ボタンを再度押して電源オフにすると、容器内の空気が抜け切らない可能性があります。



正しい使いかた

6 電動吸引ポンプの動作が止まったら、電動吸引ポンプを取り外します。

- 容器内の空気が抜けている状態では弁パッキンを押すとへこんだ状態となります。弁パッキンを押してへこむことを確認してください。
- 容器内の空気が抜けている状態では、フタを取り外すことができません。



容器からフタを外す

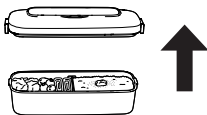
1 上フタを開き、弁パッキンをつまんで空気を入れます。

- 容器内に空気が入ります。



2 止め具を外し、フタを外します。

- フタが固いときは無理に外そうとせず、容器内に空気を確実に入れてから外してください。



お手入れと保管のしかた

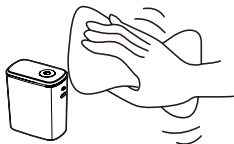
お手入れのしかた

- 電動吸引ポンプのお手入れは、電源をオフにしてから行ってください。また、充電中はお手入れをしないでください。

⚠ 注意

- お手入れをするときは、ベンジン、シンナー、アルコール、灯油などの溶剤や薬品類、磨粉などは使用しない。
ひび割れ・感電・引火の原因となります。
- フタをお手入れするときは、熱湯は使用しない。また、食器洗い機を使ってフタや電動吸引ポンプを洗わない。
変形・変色・故障の原因となります。
- 食器乾燥機・食器洗い乾燥機を使ってフタや電動吸引ポンプを乾燥させない。
変形・変色・故障の原因となります。
- ランチボックスのお手入れをするときは、十分に汚れを洗い流し、汚れを残さない。
悪臭やカビが発生する恐れや故障の原因となります。

電動吸引ポンプ



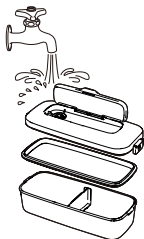
- やわらかい布で拭いてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、中性洗剤か水をふくませた布で拭き取ったあと、乾いた布でもう一度拭いてください。

⚠ 注意

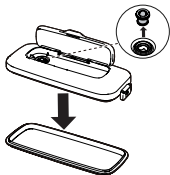
- 水洗いをしない。
感電・ショート・故障の原因となります。

お手入れと保管のしかた

容器セット



- フタからパッキン・弁パッキンを取り外します。
- 中性洗剤でよく洗い、水洗いをし、水気をとります。



お手入れ方法

	食器洗い機 食器乾燥機 食器洗い乾燥機	塩素系 漂白剤	酸素系 漂白剤	煮沸	つけ置き 洗い
フタ	×	×	×	×	○
パッキン	○	○	○	○	○
容器・仕切り	○	○	○	○	○

保管のしかた

- お子様の手の届かないところ、湿気やほこりの少ないところに保管します。

⚠ 注意

- 水のかかるところや、湿気の多いところに放置しない。故障の原因となります。
- 直射日光の当たるところ、熱器具の近くに放置しない。変形・変色・故障の原因となります。

故障かなと思ったときは

● 修理を依頼される前に以下の点をお調べください。

こんな場合	点検	処置のしかた
電動吸引ポンプが動作しない。	電動吸引ポンプの充電電池の残量が不足していませんか？	電動吸引ポンプを充電してください。
容器の空気が抜けない。	電動吸引ポンプの充電電池の残量が不足していませんか？	電動吸引ポンプを充電してください。
	フタと容器の間にすきまがありませんか？	<ul style="list-style-type: none">・フタをしっかりとしめてください。・フタが汚れている場合は、きれいに洗ってからご使用ください。・フタにパッキンを正しく取り付けてください。
	弁パッキンと吸引口がずれていませんか？	弁パッキンと吸引口をぴったり合わせてください。
	電動吸引ポンプの電源ボタンを押して、フタの両端を3～5秒押ししていますか？	電動吸引ポンプの電源ボタンを押して、フタの両端を3～5秒押ししてください。

故障かなと思ったときは

こんな場合

容器の空気が
抜けない。

点検

動作後自動停止
する前に電動
吸引ポンプを弁
パッキンから取
り外していませ
んか？

吸引口の穴がほ
こりやごみなど
でふさがってい
ませんか？

処置のしかた

動作後自動停止す
るまで電動吸引ポ
ンプを弁パッキン
から取り外さない
てください。

ほこりやごみなどを
払って吸引口の穴を
開けてください。

製品を廃棄するとき

※ お客様による充電電池の修理、交換はできません。



- 本製品を分解しない。
感電・火災・けがの原因となります。

充電電池リサイクルにご協力を



Li-ion

本製品はリチウムイオン電池を内蔵しています。ご使用済みのリチウムイオン電池は、貴重な資源です。再利用することができますので、廃棄せず、テープなどで接続端子をふさいだ上で、充電式電池リサイクル協力店にご持参いただくか、設置してある「充電式電池リサイクルBOX」に入れてください。

充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、下記の一般社団法人 JBRC のホームページをご覧ください。

<http://www.jbrc.com>

仕様

■ 容器セット

定格容量	約 600ml
寸法	約 243(W) × 97(D) × 77(H)mm (フタ・容器装着時)
質量	約 500g (フタ・仕切りを含む)
付属品	USB ケーブル、取扱説明書 (本書：保証書付)

■ 電動吸引ポンプ

電源	充電式 (専用 USB ケーブル使用)
定格入力	DC5V 0.5A
使用電池	リチウムイオン充電電池 (DC3.7V 850mAh)
消費電力	2.5W (充電時)
使用可能回数 (満充電時)	約 100 回
寸法	約 66(W) × 38(D) × 76(H)mm
質量	約 120g
充電時間	約 90 分

※ 本機の仕様および外観については、改良のため予告なく変更することがあります。

■ 品質表示

KVL-0800 【容量】 600ml

	原料樹脂	耐熱温度	耐冷温度
フタ	ポリプロピレン	80℃	-20℃
パッキン	シリコーン	140℃	-20℃
容器・仕切り	ポリプロピレン	140℃	-20℃

取り扱い上の注意

●火のそばに置かない。●破裂・破損する恐れがあるため、容器・仕切り・パッキンは冷凍させない。●フタを冷凍する際は、パッキンを外して水分を十分に乾かしたあと、8時間以上冷凍する。●オープン及びグリルでは使用しない。●保冷剤が濡れた場合は、飲み込んだり直接触れないよう注意する。●熱い食品を入れた際は、必ず冷ましてからフタをする。●フタを閉める際は、フタ中心部とフタ全体を押して、フタと容器を密着させる。

【電子レンジを使用する際】●加熱によって保冷剤が漏れる可能性があるため、必ずフタを外す。●油分や糖分の多い食品を長時間加熱しない。●水分の少ない食材又は食品の量が少ない場合は、加熱時間を短くする。

小泉成器株式会社

大阪府大阪市中央区備後町3丁目3番7号

別売部品について

- 別売部品を依頼される場合は、小泉成器株式会社「部品センター」にお問い合わせください。

名称	型番
USB-AC アダプター	KTH-9020
KVL-0800 用フタ	KVL-01
KVL-0800 用パッキン	KVL-02
KVL-0800 用弁パッキン	KVL-03

★長年ご使用の真空ランチボックスの点検を！

愛情点検



ご使用の際
このような
ことはありませんか？

- 電源を入れても、ときどき動作しないときがある。
- USB ケーブルを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- 運転中に異常な音がする。
- こげくさい臭いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用
中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、USB ケーブルを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

【アフターサービスについて】

1 保証書

- この取扱説明書には保証書が付いています。保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は商品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証の記載内容により無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときはお買い上げの販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料で修理致します。

3 補修用性能部品の保有期間

- 真空ランチボックスの補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年です。補修用性能部品とは商品の機能を維持するために必要な部品です。

4 アフターサービスについてご不明の場合

- アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店か、小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は当社個人情報保護方針に基づき適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

〈利用目的〉

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のために小泉成器株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

〈業務委託の場合〉

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに適切な管理・監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った**正常な使用状態で保証期間内に故障**した場合、「**無料修理**」致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、**商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。**
3. **ご購入、ご購入等**で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」へご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、または取扱説明書の小泉成器株式会社「修理センター」にお問い合わせください。
- ※ 保証期間経過後の修理について詳しくは取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

真空ランチボックス 保証書 持込修理

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型番	KVL-0800		
お買い上げ年月日	年	月	日
無料修理保証期間	対象部分		期間（お買い上げ日より）
	電動吸引ポンプ		1 年
お客様	お名前	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; display: inline-block;">見 本</div>	
	ご住所		
販売店	店名・住所・電話		

★販売店の皆様へのお願い 必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。
小泉成器株式会社 本社 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561

お客様相談窓口

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

ご意見・ご質問について

お客様相談窓口



ナビダイヤル
（全国共通番号）

0570 (07) 5555

■ IP 電話などからご利用いただけません

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号 TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

修理に関するお問い合わせ

東日本修理センター



ナビダイヤル
（全国共通番号）

0570 (05) 8888

■ IP 電話などからご利用いただけません

〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190 TEL.048(718)3340 FAX.048(718)3350

西日本修理センター



ナビダイヤル
（全国共通番号）

0570 (05) 8888

■ IP 電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3145 FAX.06(6613)3196

部品に関するお問い合わせ

部品センター



ナビダイヤル
（全国共通番号）

0570 (00) 3211

■ IP 電話などからご利用いただけません

〒559-0033 大阪市住之江区南港中1丁目3番98号 TEL.06(6613)3211 FAX.06(6613)3299

小泉成器株式会社

〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目3番7号
TEL.06(6262)3561 FAX.06(6268)1432

受付時間：平日 9:00 ~ 17:30
（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

2022年6月現在（所在地、電話番号などについては変更がある場合がありますので、その節はご容赦願います。）